

令和 7 年度 7・8 月号

らいぶらいーにゅーす


 しりつ ひがしみやしたしょうがっこうとしょうかん
 さいたま市立東宮下小学校図書館

1学期もまもなく終わりですね。6月の読書のキャンペーンでは楽しい本に出会えたでしょう。レインボーフロアには参加してくれた皆さんが貼ってくれたあじさいの折り紙がきれいに咲きましたね。2学期もルールを守って、学校図書館をたくさん利用してください。夏休み中はぜひ市立図書館へ出かけてみてください。学校図書館にはない本がたくさんありますよ。

夏休み前の特別貸出

貸出期間 7月8日(火)～17日(木)
 貸出冊数 1人3冊まで

- ◆本を大切にしましょう。(ぬらしたり、汚したり、破ったりしない。)
- ◆本をなくさないように気を付けましょう。
(長いお休みの間にどこかにしまいこんで、行方不明にならないように。)
- ◆学校図書館の本を、市立図書館へ返さないように気を付けましょう。

課題図書

第71回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書は、各学年で回して見えています。購入する場合の参考にしてください。
 (本の題名はチラシを配布しますので、それを見てくださいね。)

《調べ物ワンポイント》

自由研究などで調べ物をしたときは、調べた本の記録をとりましょう。
 (インターネットで調べたときも、HP名やHPのURLの記録をとりましょう。)
 後でまたその本を見たい、調べたいと思ったときにすぐに本を探することができます。

- ① 本の題名 ② 著者名 ③ 出版社 ④ 出版年

この4つをきちんと記録することを習慣にしましょう。
 中学生、高校生、大学生、そして大人になっても役に立ちますよ。





《新しく入ってきた本》

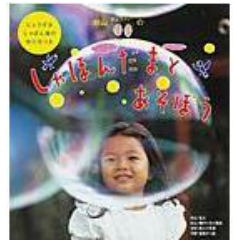


「ドラえもん^{しゃかい}の社会ワールド」や「恐怖コレクター^{きょうふ}」など人気シリーズの新刊が入ってきました。その他新しく入った本の中から、夏におすすめの本を紹介します。

『しゃぼんだまとあそぼう』

すぎやまひろゆき すぎやまてるゆき ぶん こうせい ふくいんかんしよてん
杉山弘之 杉山輝行／文・構成 福音館書店(431)【ランド】

しゃぼんだま液を自分で作って遊んでみよう。身の周りの道具を使ってしゃぼんだまを作ってみよう。上手に遊ぶコツがたくさん紹介されています。



『読書感想文が終わらない!』額賀澤／作 ポプラ社(913)【城】

夏休みの小学校の図書室で、感想文の本を探しに来た小学生たちに、謎の中学生フミちゃんが感想文を書く手助けをしてくれるお話です。感想文を書きながら自分の気持ちに向き合って、ちょっとずつ前を向いていく登場人物たち。巻末に読書感想文の書き方のポイントもQ & Aでまとめられています。

『まぼろしの動物ニホンオオカミ』たけたにちほみ／文 Gakken(489)【城】

国立科学博物館の研究施設の標本を特別に見学できるツアーに参加した小学4年生の小森日菜子さんが偶然見た犬に似た動物のはくせい。ニホンオオカミかも、と思った彼女は夏休みの自由研究でその正体に迫ります。そしてそれは世界で6体目となるニホンオオカミのはくせいの発見へとつながったのでした。



『ふしぎなグミ実験室』グミラボ編集室／著 メイツ出版(596)【城】

カラフルでいろいろな形のグミ。何でできているか知っていますか？形や固さ、さまざまな色には理由があります。グミを作りながら科学の実験の楽しさも体験できる1冊です。キッチンでおいしい実験をやってみませんか。

へいわ かんが ほん 平和を考える本



学校図書館では、第二次世界大戦が終わってから80年目にあたるこの夏、平和について考える本を展示しています。一部を紹介します。

へいわとせんそう
たにかわしゅんたろう ぶん Noritake え ブロンズ新社(E)【ランド】



『へいわとせんそう』

たにかわしゅんたろう／ぶん Noritake／え ブロンズ新社(E)【ランド】
平和と戦争の違いをひとつひとつ考えてみましょう。シンプルな白と黒の絵と言葉のページをめくりながら、あなたは何かを感じますか。

『新版 広島の木に会いに行く』石田優子／著 偕成社(653)【城】

被爆樹木として広島市に登録されている木は159本(2025年現在)。80年前の原爆に耐えて今も生きている木たちです。人間よりも寿命の長い樹木は被爆以前の広島と被爆後の広島を見つめてきました。広島の木匠の堀口力さんと一緒にそれらの木をめぐる中で、被爆樹木が声なき声で語る原爆とそれが投じられた広島の実現をドキュメンタリー作家の著者がつつづいています。



【城】→「本の城」にあります。【ランド】→「本のワンダーランド」にあります。